

第4回コベルコ建機カップ

中学生 レスキューロボット チャレンジ 2018

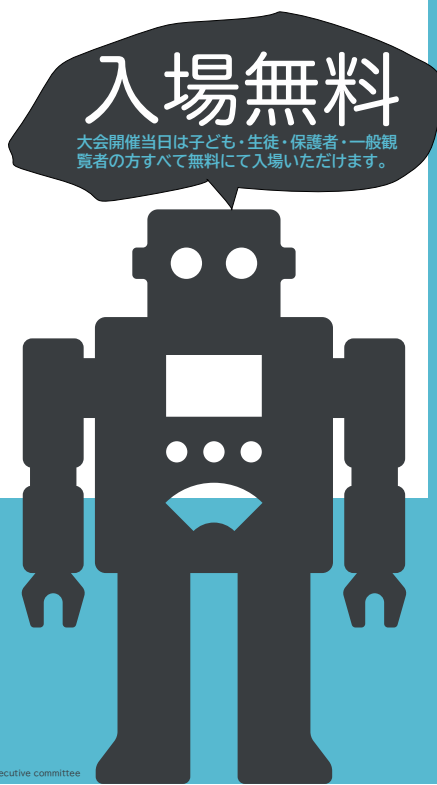
日時： 2018年
2月11日(日)
10:00開会

場所： 広島大学
東広島キャンパス
教育学部 L棟 205講義室

アクセス方法・広島大学マップ・会場案内は
HPをご覧ください

入場無料

大会開催当日は子ども・生徒・保護者・一般観
覧者の方すべて無料で入場いただけます。



共催：広島大学
特別共催：コベルコ建機株式会社
企画：中学生レスキューロボットコンテスト実行委員会
後援：広島県教育委員会(予定)
日本産業技術教育学会中国支部(予定)

CHURES

中学生レスキューロボットチャレンジは2003年から開催されてきた「中学生レスキューロボットコンテスト」を前身とする、広島大学・コベルコ建機(株)共催の中学生向けレスキューロボット大会です。論理的思考力やコミュニケーション能力、問題解決能力など様々な力の育成を目標としています。毎年、広島県内各地より多くの中学生が参加しています。

「中学生レスキューロボットチャレンジ」は中学生がレスキューロボットを製作し、大学生と社会人が大会を運営するレスキューロボット大会です

中学校技術科教育からみた
この大会の特徴

ロボット技術と人間生活との関わりについて理解の深化

対象物（人）をやさしく扱うための創意工夫の場

プレゼンテーションによる適切な情報活用能力の育成

中学生レスキューロボットチャレンジ
の大会の特徴

他のチームとの優劣を重視しない

環境保全と持続可能な社会を目標とした製品作り

レスキュー活動への優しさを考える

見直しを持った設計・計画とその実現度の評価

より実際の現場に近い「3Dフィールド」

ロボットを創意工夫する

チームワークを育む

プレゼンテーションの重視

大会の社会的側面

未来を見据えた社会で求められる力の検討

レスキュー活動やロボット技術の前進

平和・社会・技術について考える機会の提供

社会人と大学生による共創

CHURES

中学生レスキューロボットチャレンジは中学生レスキューロボットコンテストを前身とした、2003年から続く歴史あるレスキューロボット大会です。毎年多くの中学校から様々なチームが参加し、アイデアあふれるロボットでレスキュー活動に挑んでいます。阪神淡路大震災・東日本大震災などの大地震や平成26年8月の広島市土砂災害をもたらした集中豪雨など、近年私たちが襲う数々の災害が多くの尊い人命を奪っています。加えて原発事故での収束作業など新たな懸案も出てきた現在、ロボットによる危険箇所での作業は新たなレスキューの可能性の一つとしてかつてないほどに注目されています。この大会では中学生たちが設計・製作を通して得る技能や知識だけでなく、これまで遭遇したことのない問題に直面した時のトレードオフ的思考や問題解決・意思決定能力の育成、チームプロジェクトに携わることで得られるコミュニケーション能力の育成などをねらいとしています。例年コベルコ建機株式会社CSR委員会と広島大学教育学部 第二类 技術・情報系コース有志学生の2者によって運営され、ルールの策定から参加校への工作教室や大会運営まで、学生と社会人が主体となって活動をしています。14回目を迎える今年度の大会では、災害現場の悪路を超えてドアの向こうの救助者にたどり着くことを目標としています。

地震や土砂崩れなどで 近づくことのできない 家にたどり着こう！

地震や土砂災害が起きたとき、
周りが危険で逃げられず家に閉じ込められて
しまうことも…
でもロボットだったら、危なくて人間が近づく
ことのできない場所を通して、助けを待つ人の
ところへ行くこともできます
自分たちで考え、作った救助ロボットで、地震
や土砂崩れの災害現場を、安全に速く走行して
ドアの向こうにたどり着こう！

この大会では災害現場をイメージして作られたフィールドと中学生のみなさんが作ったロボットを使って、どのチームがよりはやく、より上手にドアの向こうに到達できるかに挑戦します。一般の方も無料で入場・観覧することができます。ぜひ見に来てください！



詳しくはchuresで検索 (PC版公式サイト)

chures

